

Argo Smart Routingを使用した動的コンテンツの配信

キャッシングと動的コンテンツに関する問題

コンテンツをキャッシングすることで、リクエストごとに配信元サーバーからコンテンツを取得する必要がなくなり、ユーザーへの配信を高速化できます。

パーソナライズされたWebページやショッピングカートなどの動的コンテンツは、より豊かなユーザー体験を提供する一方、従来のコンテンツ配信ネットワーク（CDN）では簡単にキャッシングできません。そのため、以下の理由により、動的コンテンツの配信が遅くなり、ユーザー体験が低下します。

- 配信元サーバーからユーザーまでの距離が長くなることでレイテンシーが増加し、コンテンツ配信に遅延が生じます。
- 帯域幅の制限、トラフィックスパイク、非効率的なルーティングによってネットワーク輻輳が引き起こされます。
- 輻輳、ネットワークの不適切な設定、パケットの喪失などにより、接続の信頼性が低下します。

Argo Smart Routingがこれらの問題を解決する仕組み

Argo Smart Routingは、インターネットの輻輳などのネットワークの問題をリアルタイムで検出し、最も効率的な経路でトラフィックをルーティングして、コンテンツ配信とユーザー体験を最適化します。

Argo Smart RoutingによりWeb資産のパフォーマンスが向上する割合（平均）

30%

Argoスマートルーティングにより、次のようなメリットを得ることができます。

- Cloudflareのネットワークを経由してルーティングされる、毎秒平均5,500万件以上のHTTPリクエストから得られるリアルタイムデータ（HTTPリクエストのタイミングデータ、遅延、ラウンドトリップタイム（RTT））に基づくリアルタイムのネットワークインテリジェンスにより、潜在的なボトルネックの特定とルーティングの調整が可能になります。
- トラフィックはCloudflareのグローバルネットワーク内で利用可能な最速のデータセンターを経由するため、レイテンシーの増加は最小限に抑えられ、パフォーマンスの向上と遅延の減少を実現します。
- 優れたユーザー体験が、高いコンバージョン率と顧客満足度につながります。

Argo Smart Routingにより、以下を実現できます。

パフォーマンスの向上

利用可能な最速のリンクを介してWebトラフィックを配信し、より高速なWebアプリケーションとより優れたユーザー体験を実現します

信頼性の向上

ネットワークの状態をリアルタイムで表示し、ネットワーク輻輳の中でも最も信頼性の高い経路を使用してトラフィックをルーティングし、稼働率を向上させます

コストの削減

配信元サーバーへのコンテンツリクエストを最小限に留めることで、遅延、サーバー負荷、帯域幅の使用量、およびエグレス料金を低減します



Argo Smart Routingの必要性

現在CDNを使用しているとしても、すべてのコンテンツがキャッシングされるわけではありません。動的Webページは静的HTMLファイルとして保存されません。その代わりに、サーバー側のスクリプトがユーザーインターフェースやユーザーログインなどのイベントに応じてHTMLファイルを生成し、それをWebブラウザに送信します。動的コンテンツはサーバー側で生成されるため、通常はキャッシングではなく配信元サーバーから提供されます。

Argo Smart Routingは、エンドユーザーがどこにいても動的コンテンツの配信を最適化するのに役立ちます。

お客様の声

「Argo Smart Routingにより、応答時間が平均**35%**短縮されました。世界中で閲覧されるサイトでは、パフォーマンスがさらに改善されました。」

Michael Smith氏
シニアアーキテクト



「Cloudflareのおかげで、当社の旗艦サイトでは応答時間が5年間で**約50%**短縮されました。これはつまり、お客様にとってより優れたユーザー体験がもたらされていることでもあります。そして、サイトの高速化はエンゲージメントの向上につながります。」

Ross Simpson氏
シニアプリンシパル
セキュリティエンジニア



「Argo Smart Routingによって、
ブラジルでのページの読み込み時間
が**53%**短縮され、この地域で発生していた高レイテンシーの問題を解決できました。Cloudflareは世界中に展開しているため、世界中のお客様に最高のパフォーマンスを提供することができます。」

Christoph Haas氏
Entain Sports Technology
ディレクター



使用開始手順

Cloudflareのソリューションは、ダッシュボードから[数回のクリック](#)で直接有効にできます。